

国際ロータリー第2760地区西三河中分区

豊田、岡崎10クラブ IMで交流と研鑽

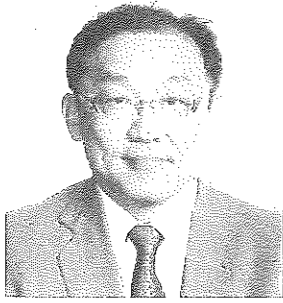
活動の原点理解する場

西三河中分区
ガバナー補佐 野田 清衛

2024―25年度RI第2760地区西三河中分区のIMで吉川公章ガバナー、片桐満地区幹事をはじめ、西三河中分区各ロータリークラブの会員の皆さまにお集まりいただき、開催できますこと心より厚く御礼申し上げます。

「IM」とは、都市連合会(Intercity Meeting)を意味し、近隣都市の数クラブが集まり共通のテーマで語り合い、親睦・交流・情報交換などを目的として行われる会合といわれます。しばらく続いたコロナ禍も開けて今年度はその意を取り入れ、岡崎・豊田・みよし市を中心に活動されているロータリアンの皆さまが豊田の地で一堂に会して、改めて基本の情報交換と親睦・交流の場として開催させていただくこととしました。

各クラブにおかれましては、開催主旨をご理解いただき快くご賛同いただき、豊田東、愛知三州、豊田三好、岡崎東の各クラブが実践している地域に密着した特色ある奉仕活動を発表したり、パネル掲示をしていただいたりして情報交換の場としていただくこととしました。クラブの枠を超えてロータリアン同士が情報交換し合い、交流・友好を深めると同時に、少しでもロータリー活動の原点である「奉仕の理想」をご理解いただける楽しい場となることを切に願っています。



また、豊田RCの酒井法丈バスターガバナーの記念講演の演題は「私なりのロータリー(ガバナー)年度を振り返る」です。さまざまな経験を重ねられた酒井バスターガバナーのお話を楽しみに拝聴したいと思っております。皆さんとともにロータリーを楽しみましょう。

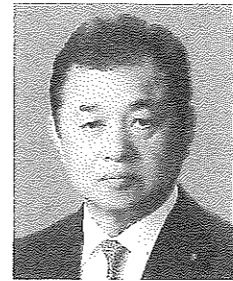
名鉄トヨタホテルで15日

豊田、岡崎地区の国際奉仕団体ロータリークラブ(RC)10クラブの会員637人で構成する国際ロータリークラブ(RI)の2024―25年度第2760地区(愛知)西三河中分区(野田清衛ガバナー補佐・豊田西RC)の会員が交流を深めるインターシティミーティング(IM)が15日、豊田市喜多町の名鉄トヨタホテルで開催される。豊田西RC(杉浦栄二会長)がホストを務め、「ロータリーのマジック」をテーマに、分区役員やロータリアンら310人が一堂に会し、奉仕の理想を探求して研鑽を積み、クラブの枠を超えて親睦を図る。

【後藤真一】

「ロータリーのマジック」テーマ

IMは「都市連合」と愛知三州の10RCで構成し、複数の都市圏内のIMは両地区で毎年交互に開かれ、主催するホストはガバナー補佐の所属クラブが担当。今年のホストクラブは豊田西RC(杉浦栄二会長)。ガバナー補佐は野田清衛氏、実行委員長は寺田壽孝氏、豊田三好、豊田中、



講師は、2023―24年度RI第2760地区ガバナーで豊田RCの酒井法丈さん。豊田東海警備社長、98年に社長に就任した。12年からは県警備業協会副会長を務める。一方、豊田RIガバナー年度を振り返って「Cには98年3月に入会し、米山奨学生や親睦活動、新世代、会場、国際奉仕などの委員長、幹事、22―23年度は会長を務めた。ガバナー時代は「培おうプライド、育もうブランド、

酒井前ガバナー記念講演

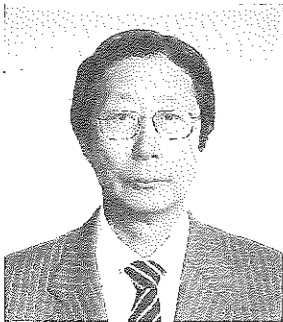
そして未来へ！」を掲げた。で、事業所をより成長・発その中で、第一にロータリー展させるために私たちは時Iを好きになってもらいた間を使うのと同様、所属クい。そのためにロータリーラブが永続的に存在価値をを知らなければならぬ。高めるのは一人ひとりにか会員であり続けるのか、自かっている。ロータリーは問自答してみてもいい。答「波紋」のようなもの。強えを見れば会員である喜びく投げ入れた石であれば大と誇りを抱くことができる。きな波紋となって広がって第二に、所属するクラブいき、何も投げ入れなければ愛着心を抱いてほしい。ば波紋はできない。正しく愛着心は皆さんの分身であクラブの活性化を図るのは事業所に抱く感覚と同じ 私たち自身、と訴えている。

パネル展示で情報交換

IM実行委員長 寺田 壽孝

立春を過ぎて、春の気配を感じる今日このごろでございます。RI第2760地区西三河中分区IMを開催するにあたり、ご出席をいただき心より御礼申し上げます。また、太田稔彦豊田市長、吉川公章ガバナー、片桐満地区幹事、牧功次年度ガバナー補佐、渡邊研司次年度IMホストクラブをはじめ特別出席者の皆さまにおかれましては、ご多忙中のご出席をいただきまして重ねて厚く御礼申し上げます。

近隣クラブが共通のテーマで語り合い、知己の輪を広げ知識を深め合うIM。今回のIMでは基調講演を豊田RCに所属するバスターガバナー酒井法丈さまにお願いし、「私なりのロータリー(ガバナー)年度を振り返って」をテーマにお話をしていただくこととなりました。各クラブへの情報提供の場としてロータリーの基本理念「奉仕の理想」に沿って、日ごろから各クラブが独自で実践している特色ある奉仕活動を4RC(豊田東・愛知三州・豊田三好・岡崎東)に発表していただきます。また、構成する10クラブによるパネル掲示をしていただき、情報交換の場としていただきます。そして、共通のテーマで話し合い、交流・友好を深めると同時に「ロータリーの原点」を理解していただく場となることを願っています。



ロータリアン同士が情報交換し、交流・友好を深めると同時に少しでも「ロータリー活動の原点」をご理解いただける楽しい場となることを切に願っています。皆さまにとりましてIMが実りある一日になりますことを願ってごあいさつとさせていただきます。

活性化起爆剤のIMに

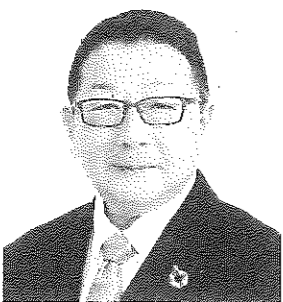
豊田西RC会長 杉浦 栄二

RI第2760地区西三河中分区2024―25年度IMの開催にあたり、RI第2760地区ガバナー吉川公章さま、地区幹事片桐満さま、西三河中分区10ロータリークラブ会長・幹事はじめ多くの会員の皆さまにご参加いただき開催ができましたことに、ホストクラブを代表して心より感謝を申し上げます。

さて、IMの記念講演として、豊田RC所属の酒井法丈バスターガバナーに快く承諾を賜り、「私なりのロータリー(ガバナー)年度を振り返って」をテーマにお話をしていただけることとなりました。昨年度の各地区行事で多くの心に伝わるお話をされたお姿にロータリアンとして心が熱くなったのは私だけではありません。大役を全うされた今、当時は振り返って伝えられるお話が皆さまの今後のロータリーライフに活かされることと強く確信しております。

RC活動発表では、特色ある事例を拝聴できることと楽しみにさせていただいています。また、ご多忙の中、西三河中分区を構成する各クラブで作成いただきました活動報告パネルを通じて、各クラブの活動のさらなる活性化につながることを期待しています。

式典プログラムの終了後には、ささやかではありますが親親の席を用意させていただきました。今回のIMにご参加いただきました皆さまの交流が深まる機会となりますことを心より祈念します。



ロータリーの友情によりご容赦いただければ幸いです。ご参加の皆さま、開催にご助力を賜りました皆さまに重ねて心より感謝を申し上げます。